

(社) 日本家政学会平成 20 年度第 6 回(通算 430 回) 理事会議事抄録

日時：平成 21 年 2 月 14 日 (土) 13 : 30~17 : 30

場所：日本家政学会会議室

出席者：畑江会長、今井副会長、大竹副会長、久保田副会長、天野、香西、佐々井、中島、宮野各理事、石黒、石井、小川、小野木、平田、鳥飼各支部長理事、高部監事

委任状提出者：今井 (悦) 理事、磯田監事

【審議事項】

1. 入会申込者の承認について

入会者の資料が回覧され、入会者が承認された。

2. 第 61 回大会 (武庫川女大) について

大竹副会長から大会時の部会企画について報告され、企画内容は理事会メンバーに知らせることになった。

3. 平成 21 年度通常総会の議案書 (案) の作成

(1) 名誉会員

審査委員会から次回理事会に諮り、総会議案とする。

(2) 各議案について

書式等は H17 年度文科省通達が対応されず今日に至ったものを改善したもので、第 1 号・第 3 号議案は、本部・支部報告と、今井副会長が文科省への問い合わせ (2009. 1. 14) とヒヤリング (2. 9) を踏まえ作成した。

①第 1 号議案 平成 20 年度事業報告 (案)

今井副会長から平成 20 年度事業報告 (案) について説明があり、平成 20 年度事業報告は平成 20 年度の前書との整合性をもって構成し、定款第 5 条の事業ごとに記載することを確認し、原案の修正が審議された。

②第 3 号議案 平成 21 年度事業計画 (案)

今井副会長から平成 21 年度事業計画 (案) について平成 20 年 12 月に通知のあった特例民法法人の書式にそって記載し、予算書との対応がわかるように作成したとの説明があり、原案の修正が行われた。

③第 2 号議案「平成 20 年度決算報告」及び第 4 号議案「平成 21 年度予算」

久保田副会長から説明があり審議された。書式等は H17 年度文科省通達が対応されず今日に至ったものを改善したもので、新会計基準に基き、平成 20 年度収支決算総括表では本部・支部・部会の連結会計。支部・部会は平成 20 年度収支決算書、財産目録 (貸借対照表) を作成し 3 月 15 日までに本部に提出。余剰金がある場合は必ず支部長名義の定期預金を作成。予算書は、定款の各事業との対応で作成する等の検討が行われた。

支部・部会は、4 月 15 日までに監査報告済みの決算書を提出。平成 22 年度の総会より、支部・部会は本部の総会前に、支部・部会の総会を開催する。

4-1 新法人化への対応について

今井副会長から、新法人化に向けての検討課題が 8

項目出され、定款改正に関連して、学会の目的・事業、

支部及び部会の目的・事業の再確認、再検討の必要性、支部、部会の規程等の改正が必要であり、新法人への移行に際し事務局体制の重要性等が指摘された。

4-2 第 5 号議案 新法人移行に関する計画 (案)

中島理事より報告があり、一般社団法人 (非営利型) への移行と、その理由及び今後の取り組み課題とスケジュール案が出され、新法人による第 1 回総会は、平成 23 年度または 24 年度とすることになった。

5. 新法人化と部会のあり方について

大竹副会長から部会へ事業報告・決算、事業計画・予算に関する理事会の議論を紹介と依頼を行う。

6. 第 63 回大会開催地区会場校について

平成 23 年度は関東地区和洋女子大学で検討する。平成 25 年度は九州、26 年度を関東地区になった。

7. 会員管理申し合わせについて

中島理事から説明があり、修正が行われた。

8. その他

1) サイエンスカフェについて

久保田副会長から報告があり、関東支部、関西支部、中部支部で検討することになった。

【報告事項】

1. 支部関係では関東支部から報告があった。

2. 総務関係について今井副会長より報告があった。

3. 編集委員会について、佐々井委員長より報告。

①No. 61 から A4 サイズ。表紙のデザインの公募。②HP の暮らしの最前線の更新、③JST 電子ジャーナルアーカイブに推薦され、創刊号から 40 巻まで電子化を実施、学会長と契約する。著作権は家政学会に帰属する。

4. 広報・HP 委員会

歴代会長、学会賞・奨励賞受賞者名の掲載等が提起され、HP の内容の検討と作成案を作ることになった。

5. データベース委員会

今年度で活動を終了する。

6. 国際交流委員会

大会において、ARAHE インド大会の宣伝、IFHE の受付、ポスター掲示、国際交流基金の募集、IFHE 奨励金受賞者の紹介等を行う。2009 年 12 月に ARAHE 大会のシンポジウムでカントリープレゼンテーション (各国代表 15 分)。テーマは Human Empowerment。講演者を次回理事会に諮る。HP の修正を小川理事に依頼。

7. その他

(1) 公益信託家政学研究助成基金に関する委員会から報告があった。

(2) 支部予算案の作成についての質問があった。

(3) 学会財政について、旅費交通費の支弁等、学会財政の改善に関する意見が出された。

以上